

(令和6年6月3日発表)

大里中が「子供の読書活動優秀実践校」を受賞

◆ アピールポイント	・「子供の読書活動優秀実践校」(文部科学大臣表彰)は、全国の学校の中から、子供の読書に関して特色ある取組を行っている学校(令和6年度は全国で129校)に贈られる賞です。 ・県内から3校が選ばれ、市内からは、大里中学校が選出されました。
◆日時・期間	令和6年6月10日(月)15:30より
◆場所	静岡市役所清水庁舎 教育長室(清水庁舎8階)
◆内容など	受賞した大里中学校の校長(藁科彰良)が赤堀文宣教育長に受賞報告を行います。 <大里中学校の受賞理由> ・平成23(2011)年から、『学校応援団』として、保護者や地域のボランティアによる生徒への「読み語り」や図書館の環境整備活動等を行っている。 ・令和4(2022)年度からは、令和の日本型学校教育として掲げられる「個別最適な学び」「協働的な学び」の実現のため、本中学校区の小中一貫教育の軸となる取組として「PBL【Project-Based-Learning】(=課題解決型の探究的な学び)」を推進している。 ・さらに、学校図書館を、生徒個々の情報収集や情報編集など情報活用能力を育む「情報センター」としてだけでなく、生徒間での対話活動が展開できる「学習センター」としての機能を持ち合わせた場としてとらえ整備を進めている。 ・これらの取組により、生徒が主体的に読書に取り組み、読書に親しむ姿勢が広がりつつあるとともに、個々の生徒による情報収集・情報整理や、生徒同士の協働的な学びを通しての情報編集・情報共有が、より一層進んでいる。 <関連文部科学省 HP> https://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/mext_01356.html

別紙資料 有 ・ 無

【問合せ】 学校図書館支援室(静岡市教育センター)

担当 新井、石上

電話 054-275-2028